

4. マスタメンテナンス

4.1. 利用用途マスタ

個人番号(マイナンバー)の利用用途のマスタ登録を行います。

個人情報保護法第16条(個人番号を必要な範囲を超えて利用してはいけない)を遵守するため、本サービスでは個人番号(マイナンバー)を取り扱う(登録、参照、変更、削除)際に、その理由(利用用途)を選択することで、利用用途を記録(操作ログに利用用途を記録)します。

メニューから[システム利用設定]タブを選択し、[利用用途マスタ]をクリックします。



1) 利用用途マスター一覧

登録済の個人番号利用用途マスタ項目を一覧画面に表示します。

The screenshot shows a table titled '個人番号利用用途マスタ項目' (Master List). The table has four columns: '利用用途コード' (Master Code), '利用用途' (Master Name), and '対象機能' (Target Function). Each row has a '編集' (Edit) button to its left. The table contains 10 rows of data. Below the table is an '追加' (Add) button.

	利用用途コード	利用用途	対象機能
編集	DCS001	入社に伴う個人番号登録事務	個人番号管理
編集	DCS002	個人番号確認事務	個人番号管理
編集	DCS003	身上関係変更に伴う個人番号登録・訂正・削除事務	個人番号管理
編集	DCS004	個人番号収集・管理事務	外部取込
編集	DCS005	個人番号収集・管理事務	外部出力
編集	DCS006	源泉徴収票作成事務	帳票出力
編集	DCS007	雇用保険 被保険者資格取得届作成事務	帳票出力
編集	DCS008	雇用保険 被保険者資格喪失届作成事務	帳票出力
編集	DCS009	雇用保険 被保険者氏名変更届作成事務	帳票出力
編集	DCS010	管理情報整備に伴う個人番号一括削除	個人番号一括削除

《項目説明》

No.	画面項目名	内容
1	利用用途マスター一覧	既に登録のある利用用途マスタ情報を一覧で表示します。
2	編集ボタン	既に登録のあるデータを変更する場合に押下します。 利用用途マスタ登録画面へ遷移します。
3	追加ボタン	新たに利用用途を追加する場合に押下します。 利用用途マスタ登録画面へ遷移します。

2) 利用用途マスク登録

《項目説明》

No.	画面項目名	内容
1	利用用途コード ※必須項目	任意のコードを登録します。 [編集]ボタンから遷移した場合は、登録済の「利用用途コード」が表示され編集不可の表示項目となります。 10文字まで登録可能です。
2	利用用途 ※必須項目	利用用途を登録します。 入力画面の利用用途に表示される名称となります。 30文字まで登録可能です。
3	対象機能 ※必須項目	登録した利用用途を使用する対象の機能を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ・個人番号管理：個人番号登録画面で個人番号利用時に登録する利用用途プルダウンリストに表示されます。 ・外部取込：ファイル取込指示画面で、ファイル取込実施時に登録する利用用途プルダウンリストに表示されます。 ・外部出力：ファイル作成指示画面で、ファイル出力実施時に登録する利用用途プルダウンリストに表示されます。 ・帳票出力：帳票データアップロード画面で、データアップロード実施時に登録する利用用途プルダウンリストに表示されます。 ・個人番号一括削除：個人番号一括削除画面で、削除実施時に登録する利用用途プルダウンリストに表示されます。 ・電子データ作成：電子データ作成アップロード画面で、ファイルアップロード実施時に登録する利用用途プルダウンリストに表示されます。



利用用途 登録例

あらかじめ、下記の内容がサンプルとして登録されています。必要に応じて、修正、追加を行ってください。

対象機能	利用用途
個人番号管理	入社に伴う個人番号登録事務
個人番号管理	個人番号確認事務
個人番号管理	身上関係変更に伴う個人番号登録・訂正・削除事務
外部取込	個人番号収集・管理事務
外部出力	個人番号収集・管理事務
帳票出力	源泉徴収票作成事務
帳票出力	雇用保険 被保険者資格取得届作成事務
帳票出力	雇用保険 被保険者資格喪失届作成事務
帳票出力	雇用保険 被保険者氏名変更届作成事務
個人番号一括削除	管理情報整備に伴う個人番号一括削除